

東播磨地域 北播磨地域

多面的機能支払 東播磨・北播磨地域 活動発表会 平成28年2月6日（土）

東播磨地域・北播磨地域の合同による活動発表会を三木市文化会館小ホールで開催しました。約500名の参加者でホールがほぼ満席となり、毎年恒例の発表会が地域の活動組織に根付いてきたようです。

基調講演では「食と農による地域づくり～兵庫県東播磨・北播磨地域」をテーマに、慶應義塾大学大学院SDM研究科特任教授の林美香子氏にお

話をしていただきました。

表彰式では各市町から推薦された組織の活動内容を審査のうえ、優良な取組みをされている活動組織に対し、東播磨・北播磨県民局長賞と優秀賞を授与しました。



高畠地域づくり協議会代表



受賞団体

＜受賞団体＞

東播磨県民局長賞	高畠地域づくり協議会（加古川市）
北播磨県民局長賞	坂本の自然を守る会（多可町）
東播磨県民局優秀賞	野寺環境保全協議会（稻美町）
北播磨県民局優秀賞	西笠原農地保全隊（加西市）
北播磨県民局優秀賞	市野瀬地区協議会（三木市）

活動事例発表は東播磨県民局長賞、北播磨県民局長賞を受賞された組織から活動内容の報告を頂きました。

最後に、兵庫県農政環境部 森脇馨農村環境室長より、兵庫県ため池保全県民運動「次世代につなぐため池」として、ため池管理者と県民の協働による保全活動の推進や、次の世代へ安全で良好なため池等をつないでいくことについて説明がありました。

参加者は基調講演内容のメモを取ったり、活動事例発表等、熱心に耳を傾けていました。

第12回「はりちゅうの日」 平成27年11月15日（日）



「多面的機能支払交付金」「田んぼダム」のパネルや「水土里フォーラム」のポスターの掲示を行い、来場者には2016年メダカのコタローカレンダー（写真入り）を配布しました。北播磨地域の農地や農業用水施設等、地域資源の保全活動に取り組んでいる優良地区パネルも展示し、地域資源の情報発信や、幅広い人たちにより地域づくりにつながっていることの意義をPRしました。また「東条川疏水ネットワーク博物館」の定着をはかるためパネルを展示し、「地域の手で次世代のために水の恵みを活かす」のPR活動を行いました。

